

# Les tablettes de cette semaine #57

だんだんと気温もあがり、チョコレートを持ち歩くには少し不安な季節になってきましたが、かわいい保冷バッグを持って出かけていつもどおりお買い物していきたいと思えます。

今週のチョコレートは、シュプリュングリのグランクリュタブレットです。グランクリュという言葉は、ワインの世界ではわりとメジャーですね、最近では、コーヒーも…。グランクリュとは特級畑のことを意味し、その特別な畑で育てられて作られたもの、ということです。こちらのタブレットは、ドミニカ共和国のサンドミンゴで作られたトリニタリオ種のカカオを使ったチョコレート、と表記されています。「72h」の表記については記述がないのですが、おそらくコンチングの時間でしょう。



シュプリュングリといえば、スイスのチューリッヒに本店を構える、スイスのチョコレートショップです。1899年にはリンツと合併し、今に至るまで品質の高いチョコレートを世界に発信し続けています。スイスに行かれたことがある方の多くは、シュプリュングリのトリュフチョコレートをお買い求められた方が多いのではないのでしょうか。トリュフやボンボン(かりんのボンボンが秀逸です!)、そしてマカロンなどで有名なお店ですが、タブレットもなかなかレベルが高いです。パッケージには100gと書いてありますが、開けるとなんと薄い50gのものが2枚、ちょっと得した気分ですし、一枚食べてしまっても50gという安心感が…笑 いろいろなフルーツがまざったようなとても華やかな香りがし、口の中で溶かしていくとデーツやクリーム、バナナのようなまったりとした味わいがどんどん広がってきます。口どけもよく余韻も長く、非常に上質なチョコレートでした。